

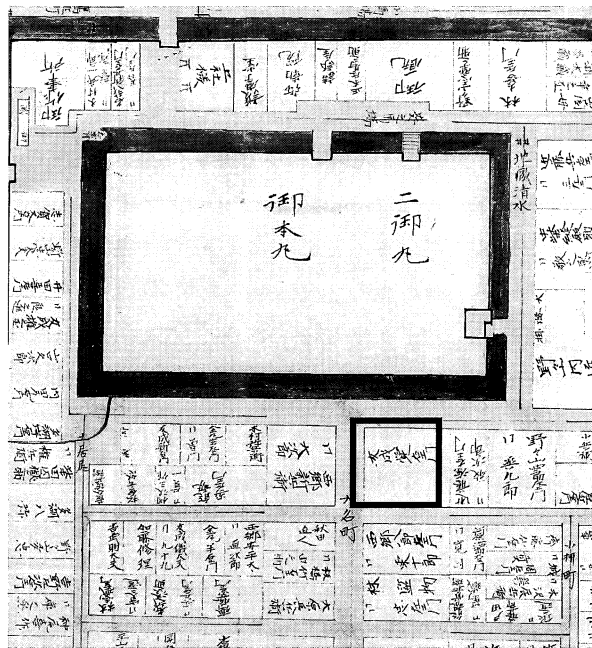
長野県松本市

DAIMYŌCHŌ

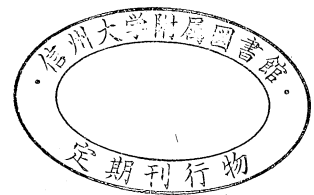
松本城三の丸跡

大名町 第1次

緊急発掘調査報告書



2006.3



松本市教育委員会

例言

- 1 本書は、平成17年8月29日～9月30日に実施された松本市丸の内1番3号ほかに所在する松本城三の丸跡大名町第1次調査の緊急発掘調査報告書である。
- 2 本調査は、(株)不動産情報センターによる店舗建設に伴う緊急発掘調査であり、松本市教育委員会が発掘調査を実施し、本書の作成を行ったものである。
- 3 本書の執筆は、IV-3：内堀 団、その他を竹内靖長が行った。
- 4 本書作成にあたっての作業分担は、以下のとおりである。

遺物洗浄・注記：百瀬二三子

土器陶磁器接合・土器拓本：中澤温子

土器陶磁器実測・トレース・図版作成：竹内直美

木製品整理・実測・トレース：久根下三枝子

金属製品整理：内堀 団、洞沢文江

遺構図調整・トレース・図版作成：村山牧枝

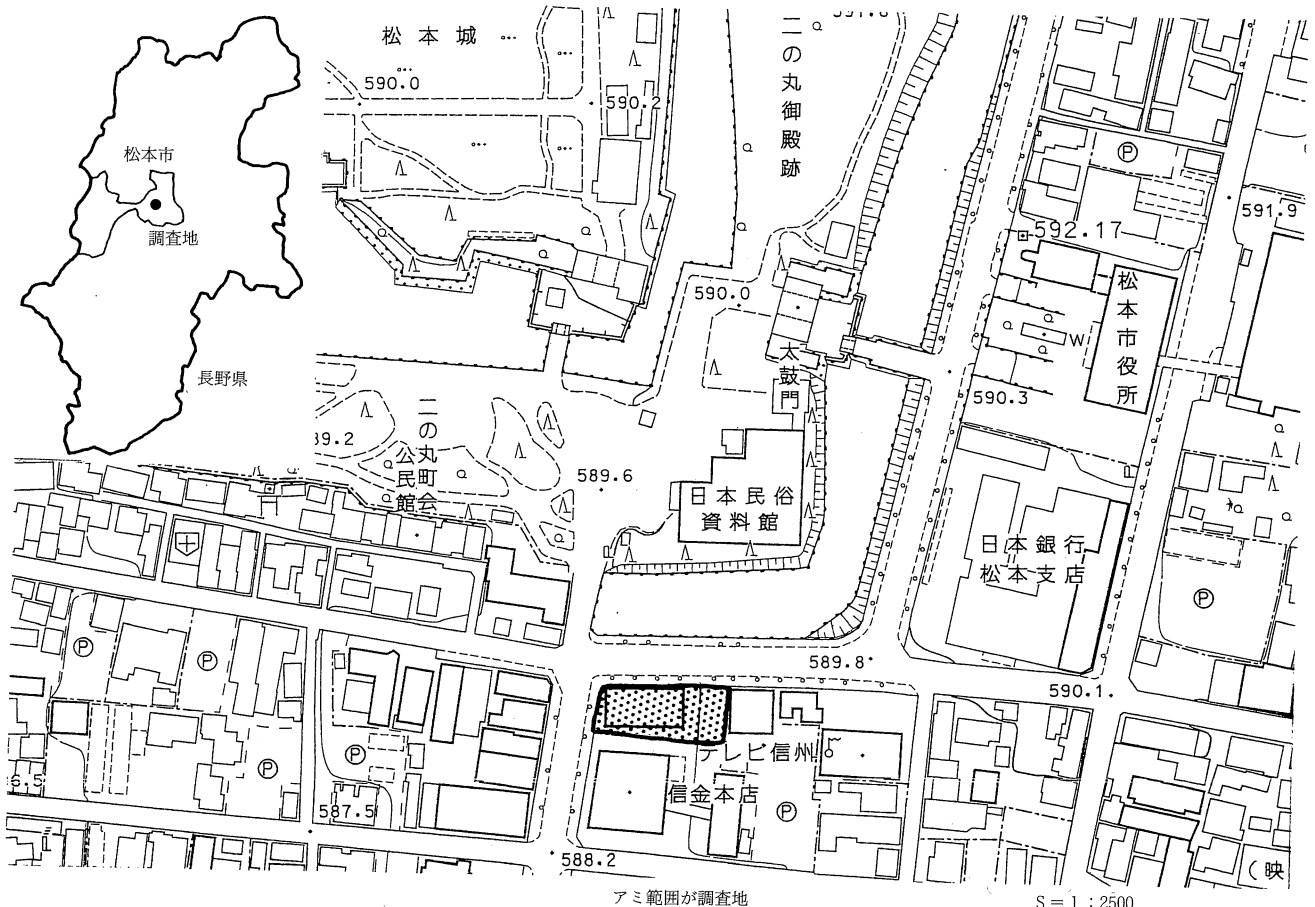
遺物写真：宮嶋洋一、写真図版作成：清水 究

総括・編集：竹内靖長

- 5 本書で使用した略称は以下のとおりである。

土坑→土、ピット→P、建物址→建、溝状遺構→溝状、溝址→溝

- 6 本調査で得られた出土遺物及び調査の記録類は、松本市教育委員会が保管し、松本市立考古博物館(〒390-0823 長野県松本市大字中山3738-1 Tel 0263-86-4710 Fax 0263-86-9189)に収蔵されている。



第1図 調査地の位置

I 調査の経緯

1. 調査に至る経過

松本城三の丸跡は松本城跡の最外郭にあたり、上級武家屋敷が置かれていた地区である。三の丸内では、これまでに土居尻・柳町・小柳町地点などで開発に伴う緊急発掘調査が実施され、近世の武家屋敷跡等の遺構・遺物が確認されていた。今回、遺跡内である三の丸跡大名町で、(株)不動産情報センターによる店舗建設事業が計画された（文化財保護法第93条に基づく届出書：平成17年8月1日提出）。開発内容から埋蔵文化財が破壊される恐れが生じたため、事業者と埋蔵文化財の保護について協議を行い、試掘調査を実施して埋蔵文化財の有無を確認することとし、その結果を踏まえ再度協議を行うこととなった。（93条に基づく届出に対しては、長野県教育委員会教育長より平成17年9月1日付で発掘調査実施の指示が通知された）

試掘調査は平成17年8月23日～24日に松本市教育委員会が実施した。建設予定地南端に東西方向の試掘トレンチを2箇所掘削した結果、店舗建設予定地の西側1／3は攪乱により破壊されていたものの、東側2／3には埋蔵文化財が良好な状態で遺存していることが判明した。この結果を踏まえ、開発により埋蔵文化財が破壊される範囲について、発掘調査を行って記録保存を図ることとなった。発掘調査およびこれに係る事務処理は松本市教育委員会が行うこととし、事業者である(株)不動産情報センターと松本市との間で平成17年8月29日付で埋蔵文化財発掘調査委託契約が締結された。さらに、平成17年10月21日付で埋蔵文化財発掘調査委託契約の一部を変更する契約が行われた。

現場での発掘調査は、平成17年8月29日～9月30日にかけて行われた。調査面積は71.8㎡（I～IV検・V検試掘のべ面積：263.4㎡）である。調査終了後、平成17年10月6日付で長野県教育委員会に終了報告書を提出し、また同日に松本警察署に埋蔵物発見届を行い、平成17年10月17日付で長野県教育委員会教育長から埋蔵物の文化財認定を受けた。

出土遺物及び現場測量図・写真等の整理作業と本報告書の作成作業は、現場作業に引き続き松本市立考古博物館において行った。

2. 調査体制

調査団長：竹淵公章（教育長）

調査担当者：竹内靖長（文化財課主任）、清水 究（同 嘱託）

調査員：今村 克

協力者：荒井留美子、今井太成、大月八十喜、久根下三枝子、竹内直美、中澤温子、洞沢文江、
道浦久美子、村山牧枝、百瀬二三子、百瀬義友、横山 清

事務局：

松本市教育委員会教育部文化財課

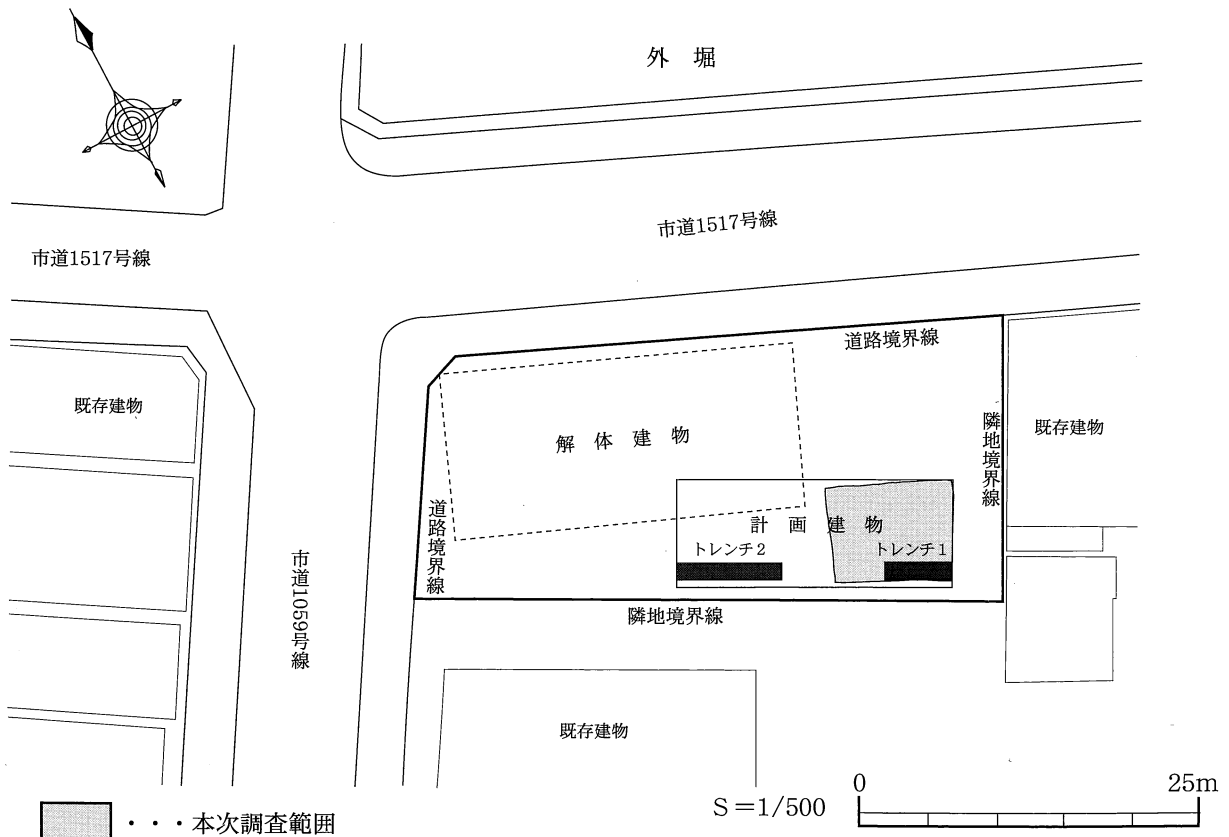
宮島吉秀（課長）、市川恵一（部課長）、熊谷康治（課長補佐・埋蔵文化財担当係長）、直井雅尚（主査）、
櫻井 了（主事）、渡邊陽子（嘱託）、花村かほり（同）

II 調査の概要

本調査前に実施した試掘調査は、建物建設予定地南端際に東西方向にトレンチを掘削した。この結果、用地西側1/3は攪乱により破壊されていたものの、それ以外の箇所では現地地表下1.5mの間に整地層4面を確認した。これにより本調査範囲は、建物建設範囲内で攪乱箇所を除く71.8㎡を設定した。本調査は、試掘トレンチとサブトレンチを掘削し、土層を観察しながら上面から順次面的調査を進めていった。サブトレンチの土層断面観察では、調査区南端を除く大部分の箇所で地山が確認できなかった。このため、調査区東端に南北方向に試掘トレンチを掘削し、土層の観察を行った。この結果、調査区南端で確認された地山面から掘り込まれている幅5.4m以上、深さ2m以上の溝あるいは堀跡と思われる落ち込みを確認した。この溝跡は、サブトレンチと平面検出により東西方向に通り、調査区外へさらに延びていることが判明した。なお、この溝址については、第V検出面（試掘トレンチ調査）として報告する。

調査における遺構の測量は、国家座標軸の3m方眼を設置して行った。また、遺構番号は、各面ごとに1から付している。今回の調査で発見された遺構は以下のとおりである。

- <第I検出面（19世紀後半）> 遺構：土坑15、ピット10、溝状遺構2
- <第II検出面（17世紀前半）> 遺構：土坑28、ピット20、溝状遺構1
- <第III検出面（16世紀末～17世紀初）> 遺構：土坑21、ピット17、溝2
- <第IV検出面（16世紀末か）> 遺構：土坑6、ピット1
- <第V検出面・東壁際の試掘（16世紀末）> 遺構：溝（堀）1



第2図 調査範囲図

Ⅲ 遺構

1 第Ⅰ検出面（19世紀後半）（第3図）

近代以降と考えられる土層（第1・2層）の直下で、第3・22層上面（第4図）を第Ⅰ検出面と捉えた。検出された遺構は、土坑15基、ピット10基、溝状遺構2である。各土坑はどれも浅く、出土遺物も比較的少ない。このうち溝状遺構1と土7の掘り方底面からは、加工された木材が出土した。柱材が接合する貫穴が約110cm 間隔で3箇所あけられており、建物建築材と考えられる。溝状1と土7は並行し、貫穴の位置関係も対応しているため、1間×2間程度の小規模な建物の基礎と考えられる。

2 第Ⅱ検出面（17世紀前半）（第3図）

第Ⅰ検出面直下の4・8・24層面を第Ⅱ検出面として捉えた。発見された遺構は、土坑28、ピット20、溝状遺構1である。土坑・ピットのうち、土7・8・10・15・29、P1～8の11基には、柱材が残存していた。土8・15は丸柱であるが、その他はすべて角柱（四角）である。土15と土29の切り合いをみると、丸柱を角柱が切っていることから、丸柱から角柱への変遷が考えられる。また、底面に平坦な石（礎板）を置いたものは土7・8・10・29の4基、覆土中に柱の根固めとしてグリ石が入れられていたものは土7・8・10・15・29、P7・8の7基みられる。

3 第Ⅲ検出面（16世紀末～17世紀初）（第3図）

第Ⅱ検出面下の16・27・25層面を第Ⅲ検出面とした。土坑21基、ピット17基、溝2条が発見された。調査区東端には、南北方向に溝が通っている。中間で溝が途切れているため番号は別に付したが、同一線上に通る溝である。規模は、幅60～90cm、深さ15～25cm、主軸方向はN-12°-Eである。覆土には水流の痕跡は認められない。

4 第Ⅳ検出面（16世紀末）（第4図）

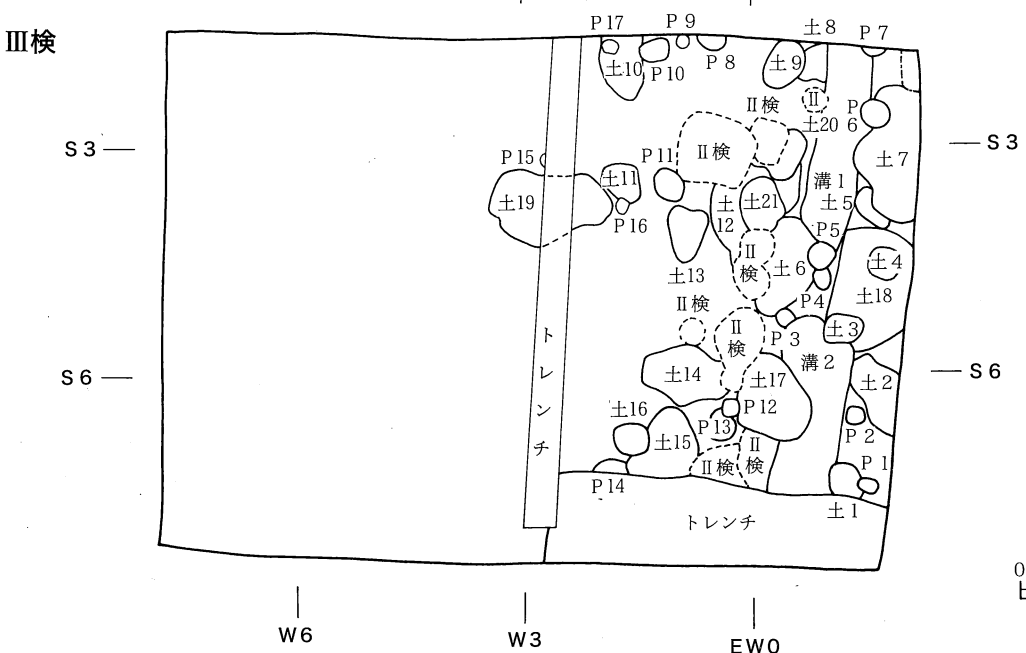
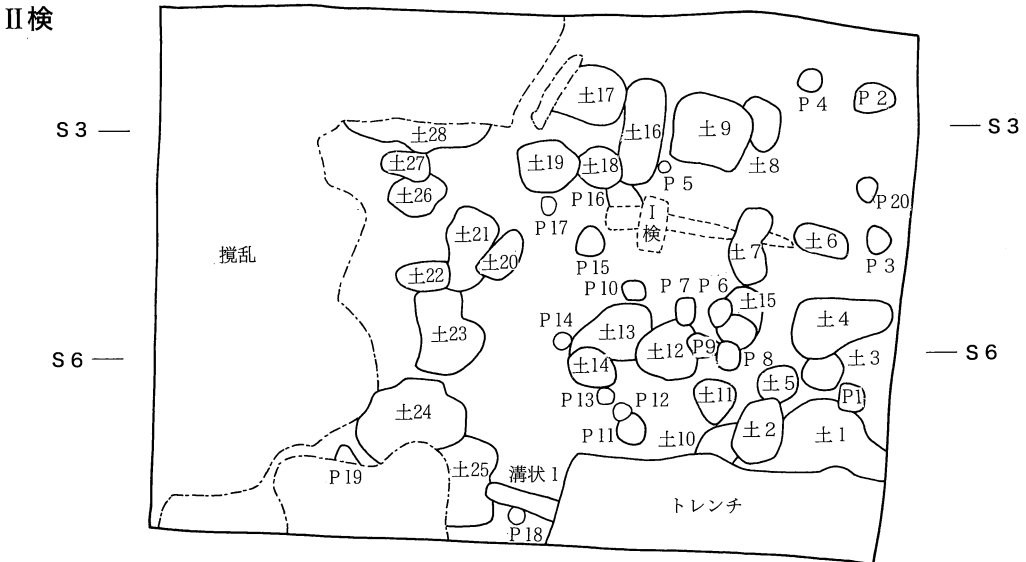
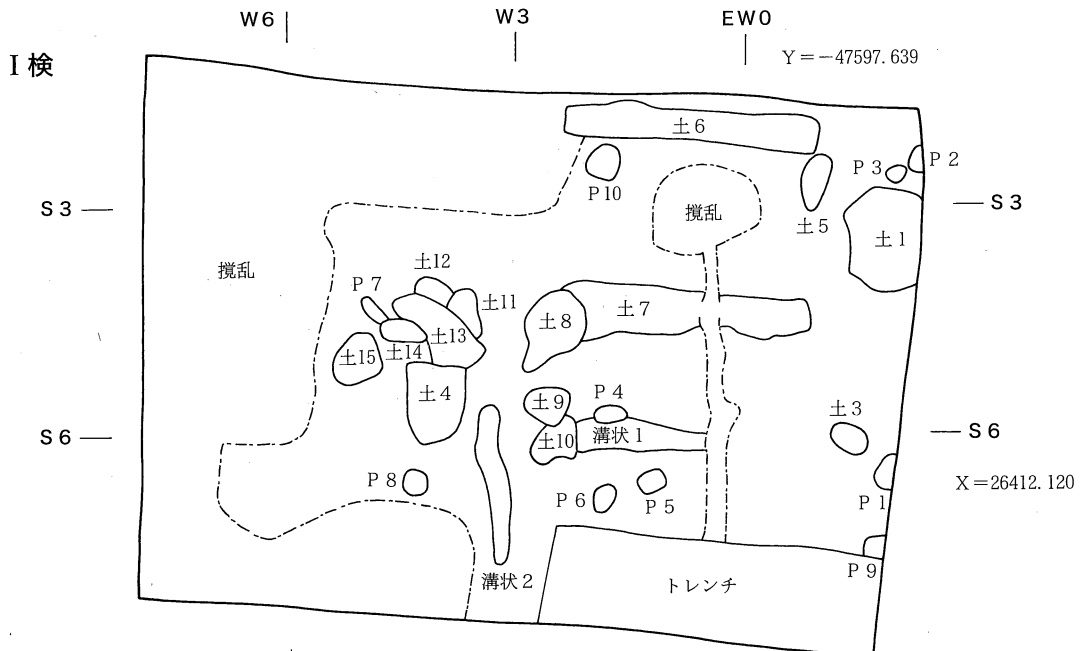
遺構は、調査区東側に土坑6基、ピット1基が発見された。これらの遺構は、後述する溝址上面の人為的に埋められた土層の上面に検出されたが、どれも遺構は浅く、Ⅲ検で捉えきれなかった遺構をⅣ検で検出したという可能性も否定できない。

5 試掘トレンチ・溝（第Ⅴ検出面）（16世紀末）（第4図・第1表）

調査区東端で南北方向に試掘トレンチを入れたところ、東西方向に通る規模の大きな溝が発見された。地山面と考えられる第124層（第4図）から掘り込まれ、幅5.4m以上、深さ2.0mを測る。南端の立ち上がりは確認できたものの、北端は調査区域外へさらに延びている。溝の断面形はU字形を呈し、底面には細かな凹凸がみられる。覆土中にはブロック状の土塊・土粒が多く含まれ、木片（建築材片など）・礫も多量に混入していた。溝底面付近では自然埋没と考えられる土層が観察できるが、上層では明らかに人為的に北側から土砂を入れて埋めたと考えられる土層がみられる。遺物は、溝の埋土中から瀬戸美濃産播鉢片・灰釉丸皿片（瀬戸美濃大窯4段階・1590～1610年）と内耳鍋片が出土した。この遺物から推定すると、松本城築城時の段階に埋没したものと考えられる。この溝は、規模が大きいことから堀としての用途も十分考えられるが、今回の調査結果だけでは判然としない（註1）。松本城築城以前の深志城段階の堀は、松本城三の丸跡土居尻第2次調査（平成13年度調査）において発見されているが、今回発見された溝とは、規模・断面形・覆土の様相が全く異なる。今後、付近の調査等も踏まえて検討していかなければならない。

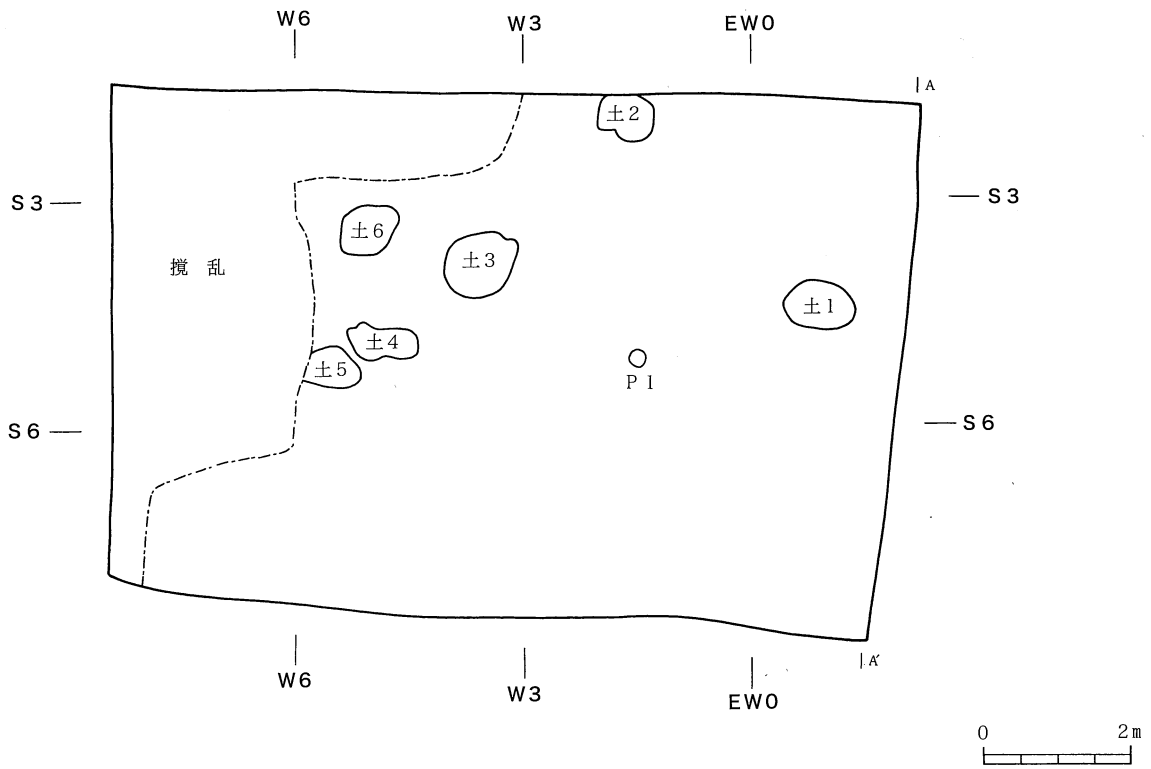
註

註1：近年の武田氏館跡（山梨県甲府市）の城下町の調査では、町割の区画部分に規模の大きな溝（堀）が相次いで発見されている。

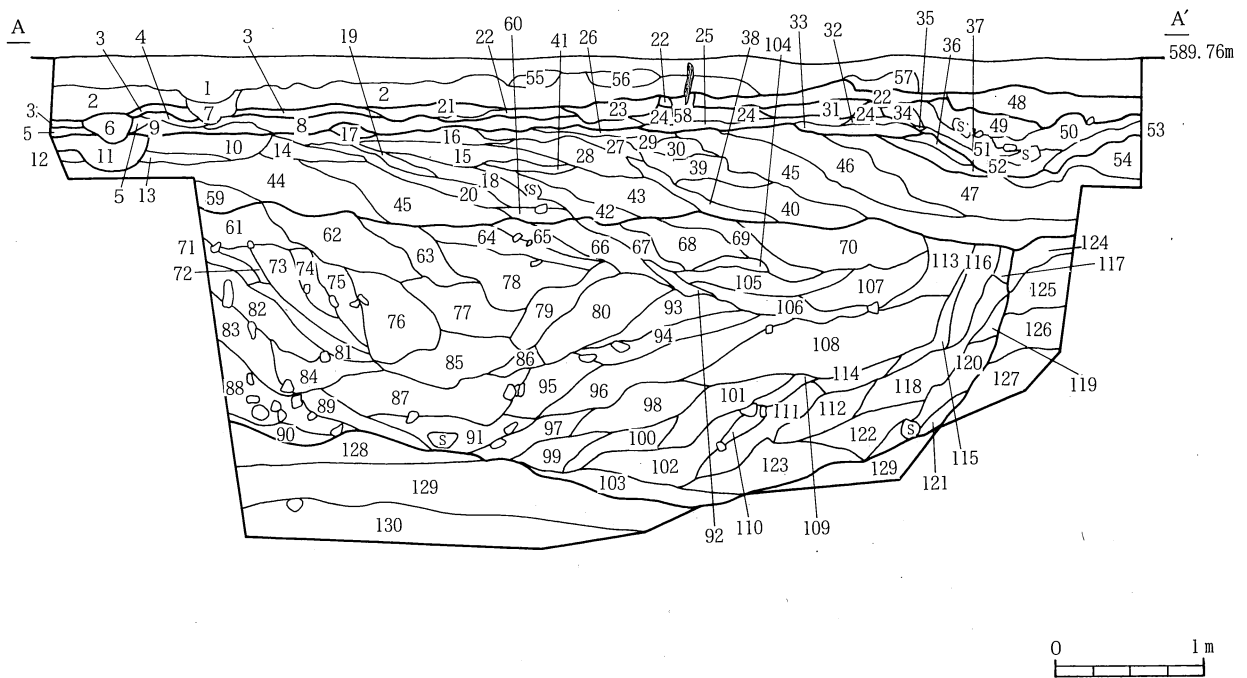


第3図 遺構全体図 (I 検~III 検)

IV検



調査区東壁土層断面



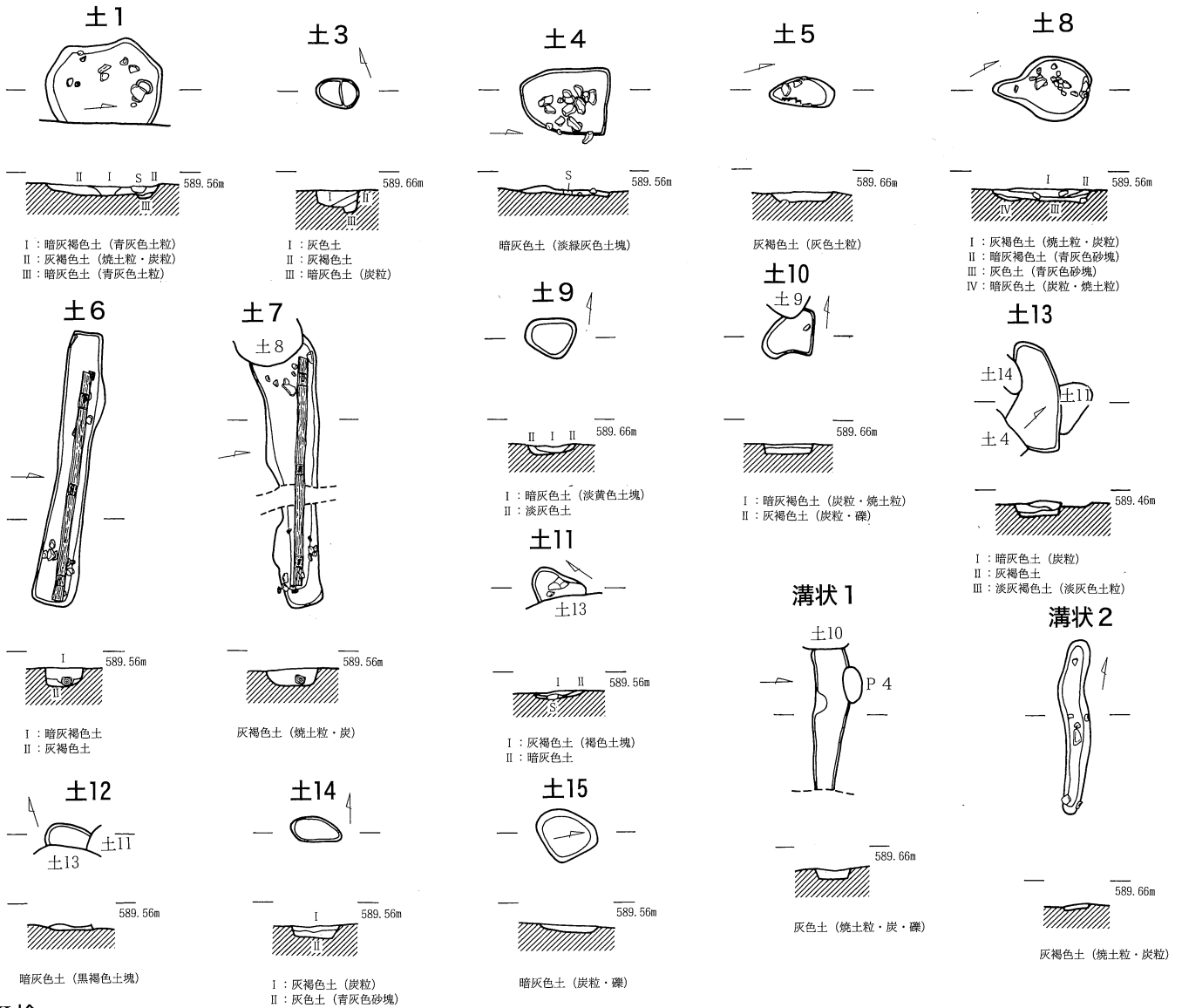
第4図 遺構全体図 (IV検)・土層断面

第1表 第V検出面溝1土層一覽

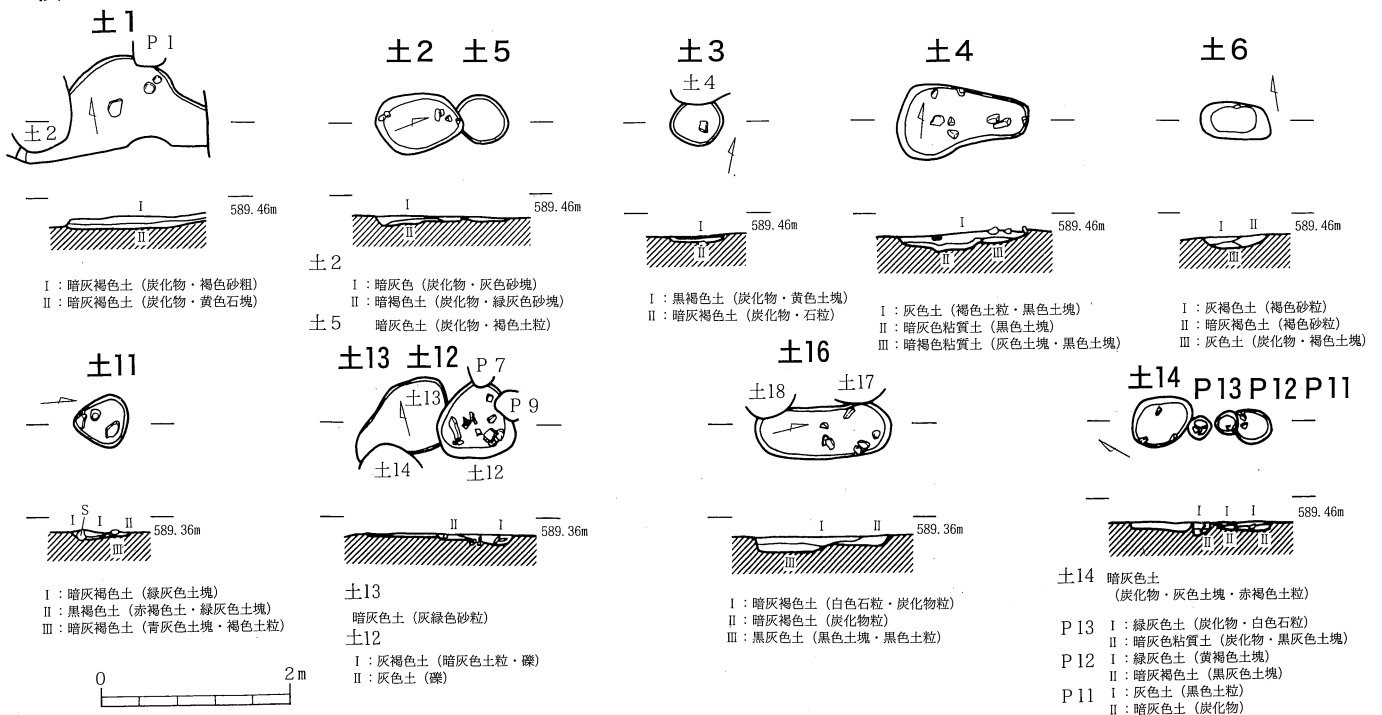
層No	土色	土質	混入物
1	暗茶褐色土	シルト	暗灰色土粒(小)20%、黄褐色土粒(小)25%
2	暗灰茶褐色土	シルト	灰色土粒(小)30%、黄褐色土粒(小)20%
3	淡褐色土	シルト	黒褐色土粒(小)40%、黄褐色土粒(小)10%
4	黒褐色土	シルト	鉄分7%
5	黒褐色土	シルト	黄褐色土粒(小)20%
6	暗灰色土	シルト	黒褐色土粒(小)5%、黄褐色土粒(小)20%、灰色土粒(小)10%
7	暗灰褐色土	シルト	黄褐色土粒(小)20%
8	黒褐色土	シルト	褐色土粒(小)30%
9	黒褐色土	シルト	植物片
10	淡灰褐色土	細砂	灰色土粒(小)20%、礫2~4cm 15%
11	灰色土	シルト	鉄分30%、礫5cm 7%
12	暗灰色土	シルト	褐色土粒(小)5%、鉄分
13	暗灰色土	シルト	黒褐色土粒(小)20%
14	暗灰色土	シルト	礫5cm 20%
15	淡灰緑色土	粗砂	暗灰色土塊(中~大)20%
16	暗灰色土	シルト	淡灰緑色土塊(小~中)15%
17	暗褐色土	粗砂	礫5~10cm 20%
18	暗灰色土	粘土	淡灰緑色土塊(中)15%
19	灰色土	シルト	淡灰緑色土塊(小~中)10%、礫1~3cm 15%
20	暗灰色土	シルト	淡灰緑色土塊(小~中)10%
21	淡褐色土	細砂	礫5cm 7%
22	淡灰色土	シルト	灰緑色土塊(中)15%
23	淡灰褐色土	シルト	灰緑色土粒(小)10%
24	暗灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)10%、黒色土粒(小)20%
25	淡灰緑色土	粗砂	黒色土粒(小)20%
26	暗灰色土	シルト	灰色土粒(小)20%
27	淡灰色土	細砂	灰緑色土塊(小)30%、黒色土塊(小)20%
28	淡灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)20%、黒色土塊(小~中)20%
29	淡灰色土	シルト	灰緑色土塊(小~中)10%、黒色土塊(小)10%
30	暗灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)10%、黒色土粒(小)7%
31	黒褐色土	シルト	灰緑色土粒(小)20%、黒色土粒(小)20%
32	暗灰色土	細砂	灰緑色土粒(小)10%、黒色土粒(小)15%
33	淡灰色土	細砂・シルト含	灰緑色土粒(小)30%、黒色土粒(小)7%
34	灰色土	細砂・シルト含	灰緑色土粒(小)20%、灰色土粒(小)10%
35	暗灰色土	シルト・粗砂含	木片
36	淡灰色土	細砂	灰緑色土粒(小)20%
37	淡灰色土	粗砂・細砂含	灰緑色土粒(小)30%、黒色土粒(小)10%
38	淡灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)10%
39	暗灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)15%、黒色土粒(小~中)20%
40	淡灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)7%、黒色土粒(小)10%
41	暗灰色土	シルト	淡灰緑色土塊(小~中)15%
42	淡灰色土	シルト	淡灰緑色土塊(小~中)20%
43	暗灰色土	細砂	淡灰緑色土粒(小~中)10%、黒褐色土(小)15%
44	灰色土	シルト	黒色土粒(小)10%
45	淡灰色土	細砂・粗砂含	灰緑色土粒(小)10%、黒色土粒(小)10%
46	淡灰色土	粗砂・シルト含	淡灰緑色土粒(小)30%、黒色土粒(小)7%
47	淡灰色土	シルト・粗砂含	淡灰緑色土粒(小)40%
48	明灰褐色土	シルト	黄褐色土粒(小)20%、黒色土粒(小)10%
49	灰色土	細砂	礫4~20cm 10%、黄褐色土粒(小)7%
50	灰色土	シルト	黒色土粒(小)10%
51	暗灰色土	シルト	灰緑色土塊(中)30%
52	灰褐色土	シルト	灰緑色土塊(小)10%、黒色土粒(小)7%
53	淡灰褐色土	細砂・粗砂含	黒色土粒(小)10%、灰褐色土粒(小)10%
54	黒褐色土	シルト	灰緑色土粒(小)7%
55	灰色土	シルト	礫3~10cm 10%
56	淡灰色土	シルト	黒色土粒(小)7%、礫2~4cm 15%
57	淡灰色土	シルト	黒色土粒(小)10%
58	暗灰色土	シルト	灰緑色土粒(小)10%、黒色土粒(小)20%
59	淡灰色土	細砂・シルト含	黒褐色土塊(中)10%、礫1~5cm 10%
60	淡灰色土	シルト・細砂含	黒褐色土粒(小)7%、淡灰緑色砂粒(小)10%
61	淡灰色土	粗砂	礫0.5~3cm 10%、黒褐色土粒(小)10%
62	灰色土	粗砂・シルト含	黒褐色土粒(小)7%、礫0.5~2cm 10%
63	灰色土	細砂・シルト含	淡灰色土粒(小)7%、黒褐色土粒(小)10%
64	暗灰色土	細砂・シルト含	淡青灰色土粒(小)15%、黒褐色土粒(小)7%
65	暗灰色土	細砂・シルト含	淡青灰色土粒(小)7%、黒褐色土粒(小)10%、礫0.5~1cm 10%

層No	土色	土質	混入物
66	灰色土	細砂	暗灰色土塊(中)7%、淡灰色土粒(小)5%
67	淡灰褐色土	細砂・シルト含	暗灰色土塊(中)10%、淡灰色砂塊(中)2%
68	暗灰色土	粗砂	灰色砂塊(小)10%、礫1~5cm
69	暗灰色土	シルト・細砂含	淡灰色砂塊(中)10%
70	淡灰褐色土	シルト・細砂含	灰色土塊(中)7%、淡灰緑色砂塊(中)2%、黒褐色土粒(小)2%、礫0.5~2cm 30%
71	暗灰色土	シルト・細砂含	淡灰色砂塊(中)10%
72	淡灰色土	粗砂	礫0.5~2cm 30%
73	明灰色土	粗砂	礫5~10cm 10%
74	灰色土	粗砂	明灰緑色砂塊(中)10%、礫5~15cm 20%
75	暗灰色土	粗砂	灰色砂塊(小)10%、礫1~5cm
76	暗灰褐色土	細砂	灰緑色砂塊(中)25%、礫3~10cm
77	淡灰褐色土	細砂	灰褐色砂塊(中)10%、礫3~5cm 7%
78	灰色土	シルト・細砂含	淡灰色土粒(小)10%
79	暗灰褐色土	シルト・粗砂含	灰緑色砂塊(中)20%
80	灰色土	シルト・粗砂含	淡灰色土塊(中)10%、礫3~20cm
81	暗灰色土	細砂・シルト含	礫3~10cm 20%
82	淡灰色土	粗砂	灰色土塊(中)10%、礫3~20cm 15%
83	暗灰褐色土	粗砂・シルト含	木片、褐色土塊・黒色土塊(中)20%
84	灰色土	粗砂・シルト含	明灰緑色砂塊(中)10%
85	暗褐色土	細砂	灰色砂塊(中)15%
86	淡灰色土	粗砂	礫3~5cm 25%
87	灰色土	粗砂・シルト含	灰褐色砂塊(中)25%、礫5~10cm 20%
88	暗灰色土	粗砂	礫5~15cm 25%
89	灰色土	粗砂	礫0.5~3cm 20%
90	暗褐色土	細砂・粗砂含	明灰色砂塊(中)10%
91	暗灰色土	粗砂	灰緑色砂塊(中)20%
92	淡灰色土	細砂	灰色土塊(中)7%
93	暗褐色土	シルト	木片、淡灰色砂塊(中)10%
94	褐色土	シルト・粗砂含	淡灰色砂塊(中)20%
95	暗褐色土	シルト・粗砂含	淡灰色砂塊(中)30%
96	灰色土	シルト・粗砂含	淡灰色砂塊(中)10%
97	褐色土	シルト・細砂含	礫10~20cm
98	暗灰褐色土	シルト・粗砂含	黒褐色土塊(中)15%、礫1~5cm 7%
99	淡灰色土	粗砂	褐色土塊(中)10%、灰褐色砂塊(中)20%
100	淡灰色土	粗砂	灰緑色砂塊(中)20%、礫3~15cm 20%
101	暗灰色土	粗砂	灰緑色砂塊(中)20%
102	淡灰褐色土	粗砂・シルト含	礫3~15cm 20%
103	暗灰色土	粘土	黒褐色土塊(小~中)10%
104	暗灰色土	シルト	黒褐色土粒(小)20%、淡灰緑色砂塊(小)20%
105	淡灰色土	粗砂	暗灰色土塊(中)10%、淡灰緑色砂塊(中)10%
106	灰褐色土	シルト・細砂含	礫5cm 7%、黒褐色土塊(中)7%
107	淡灰色土	粗砂・シルト含	黒褐色土粒(小)25%、礫0.5~3cm 15%
108	淡褐色土	粗砂	礫5~10cm 10%、黒褐色土粒(小)20%
109	暗灰褐色土	シルト・粗砂含	木片、褐色土塊(中)7%
110	灰色土	粗砂	黒褐色土塊(中)2%
111	灰褐色土	粗砂	礫3~5cm 15%、褐色土粒(中)10%
112	淡灰褐色土	粗砂	黒褐色土粒(小)10%、淡灰色土粒(小)7%、木片
113	暗灰褐色土	粗砂	黒褐色土粒(小)7%、木片
114	灰色土	細砂	黒褐色土粒(中)20%
115	暗灰褐色土	シルト・細砂含	黒褐色土塊(中)7%、黒褐色土粒(小)20%
116	灰褐色土	粗砂	礫2~3cm 10%、黒褐色土粒(小)25%、褐色土粒(小)20%
117	灰色土	粗砂	
118	淡灰色土	粗砂・シルト含	黒褐色土粒(小~中)20%、礫3~5cm 20%
119	暗灰色土	粗砂	礫2~5cm 10%
120	淡灰色土	粗砂	礫1~3cm 20%
121	暗灰褐色土	シルト・粗砂含	礫2~5cm 10%
122	灰色土	粗砂	褐色土塊(中)25%
123	淡灰褐色土	粗砂・シルト含	木片、灰色土塊(小)20%、淡灰色土塊(中)7%
124	褐色土	シルト	地山
125	黒色土	粘土	地山
126	黒色土	粘土	地山、鉄分
127	黒色土	シルト	地山、植物片
128	褐色土	シルト	地山
129	暗灰褐色土	シルト	地山、黒色土塊(小~中)7%
130	灰褐色土	シルト	地山

I 検



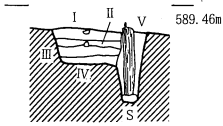
II 検



第5図 遺構図 (1)

±7

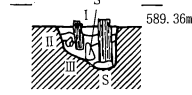
出土状況



- I: 暗灰色土 (褐色土塊)
- II: 暗灰色粘質土 (炭化物・緑灰色土塊)
- III: 黒灰色粘質土 (炭化物・灰色土塊)
- IV: 黒灰色粘質土 (炭化物・黒色土粒)
- V: 暗灰色土 (炭化物・黒色土粒)

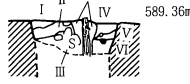
±8

出土状況



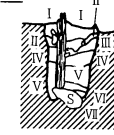
- I: 暗灰褐色粘質土 (灰色土塊)
- II: 灰色粘質土 (明灰色土塊)
- III: 暗灰色粘質土 (黒色土塊)

±9



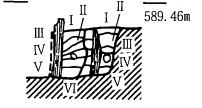
- I: 灰褐色土 (赤褐色土粒)
- II: 灰褐色土 (赤褐色土粒・砂粒)
- III: 灰褐色土 (礫)
- IV: 灰褐色土 (炭化物塊・黄灰色土塊)
- V: 灰褐色土 (炭化物塊・緑灰色土塊)
- VI: 灰褐色粘質土 (炭化物塊)
- VII: 黄灰色粘質土 (灰色粘土塊)

±10



- I: 灰色土 (灰綠色砂粒・黒褐色土粒・礫)
- II: 暗灰色土 (灰綠色砂粒・黒褐色土粒・礫)
- III: 淡灰色土 (黒褐色土粒)
- IV: 灰色土 (黒褐色土粒・灰綠色砂粒・礫)
- V: 暗灰綠色土 (礫・灰色土粒)
- VI: 暗灰色土 (灰綠色砂粒)
- VII: 暗灰色土

±29 ±15



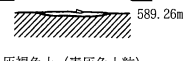
- ±29:
 - I: 灰褐色土 (灰色土塊)
 - II: 暗褐色土 (黒褐色土粒)
 - III: 灰褐色土 (灰色土粒)
 - IV: 灰褐色土 (灰綠色土粒)
 - V: 褐色土 (黒褐色土粒)
 - VI: 暗灰色土 (灰色土粒・灰綠色土粒)
- ±15:
 - I: 灰褐色土 (灰色土塊・黒褐色土粒)
 - II: 暗灰色土 (灰色土粒・黒褐色土粒)
 - III: 暗褐色土 (暗褐色土粒)
 - IV: 灰色土 (暗灰色粘塊)
 - V: 灰褐色土 (灰綠色土粒)

±17



- I: 灰褐色土 (黄色石粒)
- II: 暗灰褐色土 (黄色石粒・青灰色砂塊)

±20



灰褐色土 (青灰色土粒)

±19 ±18



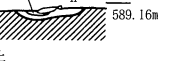
- ±19:
 - I: 暗灰褐色土 (灰色土粒)
 - II: 暗灰褐色土 (黄褐色土塊・褐色石粒)
- ±18:
 - I: 暗褐色土 (炭化物塊・黄色石粒・緑灰色砂塊)
 - II: 暗褐色土 (緑灰色砂塊・炭化物粒・白色石粒)

±21



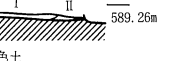
- I: 灰褐色土
- II: 灰褐色土 (青灰色砂粒・黒褐色土粒)

±22



- I: 暗灰色土
- II: 灰褐色土 (青灰色砂粒・黒褐色土粒)

±23



- I: 暗灰褐色土 (青灰色砂粒・黒褐色粒)
- II: 暗灰色土 (青灰色砂粒・黒褐色土粒)

±24



- I: 暗灰色土 (黒褐色土粒)
- II: 灰色土 (青灰色砂塊)
- III: 暗灰色土 (黒褐色土塊)
- IV: 暗灰色土 (青灰色砂粒)

±25



溝状 I
暗灰褐色土 (青灰色砂粒)

±27 ±26



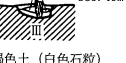
- ±27: 灰褐色土 (青灰色砂塊・黒褐色土粒)
- ±26:
 - I: 灰褐色土 (青灰色砂粒・黒褐色土粒)
 - II: 暗灰色土 (青灰色砂粒)

±28



- I: 暗灰褐色土 (礫)
- II: 暗灰褐色土 (鉄分・褐色砂塊)

P1



- I: 黒褐色土 (白色石粒)
- II: 暗褐色土 (黒色土粒)
- III: 褐灰色土 (灰色土塊)

P3



- I: 灰色粘質土 (黒色土塊)
- II: 暗灰褐色粘質土 (炭化物・褐色石粒)

P4



- I: 暗灰色粘質土 (緑灰色土塊・黒灰色土塊)
- II: 暗灰色土 (黄褐色土塊・黒色土塊)
- III: 暗灰色土 (黒灰色粘土塊)

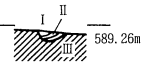
P7



P8



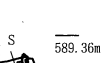
溝状 I



- I: 暗灰色土 (青灰色砂粒)
- II: 暗青灰色土
- III: 灰色土

III 検

±1



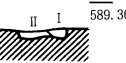
- I: 暗褐色土
- II: 暗灰色土 (黒褐色土塊)
- III: 緑灰色土 (灰色土塊)

±2



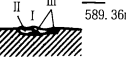
- I: 暗褐色土 (黒灰色土塊)
- II: 暗灰色土 (灰色粘土塊)

±3



- I: 暗灰色土 (黒褐色土粒)
- II: 暗灰色土 (緑灰色土塊・黒褐色土塊)

±4

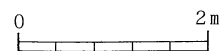


- I: 暗褐色土 (黒褐色土塊)
- II: 灰色土 (黒褐色土塊)
- III: 暗灰褐色土 (黒褐色粘土塊)

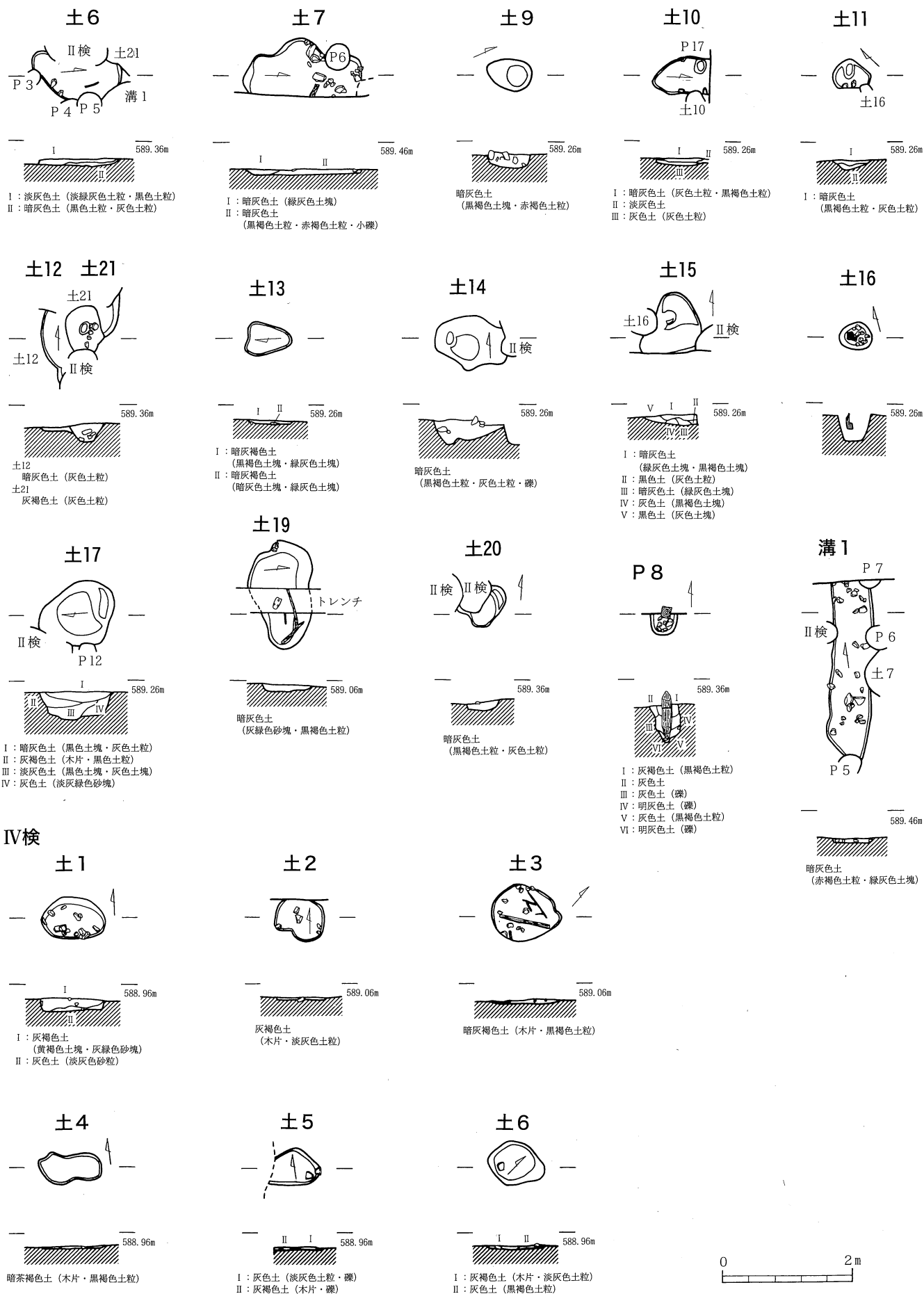
±5



- I: 暗褐色土 (褐色土粒)
- II: 灰色土 (褐色土粒・礫・緑灰色土塊)



第6図 遺構図 (2)



第7図 遺構図 (3)

IV 遺物

1 土器・陶器 (第7図・第2表)

今回の調査で出土した土器・陶磁器・瓦は、総計9,620gに及ぶ。このうち凶化可能な40点を実測し(瓦・土製品含む)、掲載した。これらの種別は、縄文土器と戦国～近世の土器・陶器・磁器・瓦がみられる。器形は、碗・皿・蓋・小杯・段重・播鉢・内耳鍋・灯明具などがみられる。推定産地別では、瀬戸・美濃産15点(38.5%)、肥前産3点(7.7%)、京・信楽産1点(2.6%)、在地産12点(30.7%)、産地不明8点(20.5%)である。また、第Ⅲ・Ⅴ検出面包含層からは縄文土器が4点出土した。いずれも戦国から近世の遺構覆土中や包含層中に混入しており、付近に該期の遺跡の存在が窺える資料である。

第2表 大名町土器・陶磁器観察表

No	実測No	出土地点	注記	種別	器形	法量(cm)			残存度	胎土	技法・文様・形態の特徴	釉調	推定年代	推定産地
						口径	底径	器高						
1	土1-2	I検・土1	I検土1-001	土器	皿	—	(6.2)	—	口:1/12、底:1/12	暗褐色	ロクロ成形、回転糸切痕	—	不明	在地
2	土1-1	I検・土1	I検土1-003	土器	皿	—	(7.2)	—	口:欠、底:1/8	淡褐色	ロクロ成形、静止糸切痕、底裏に墨書あり	—	不明	在地
3	土5-1	I検・土5	I検土5-009	瓦質土器	皿	(8.7)	—	—	口:1/8	灰白	ロクロ成形	—	不明	在地
4	土6-1	I検・土6	I検土6-010	磁器	碗	(8.5)	—	—	口:1/8、底:欠	灰白	外面:草花文、内面:口縁部に輪繫文、	透明釉	19c後半	瀬戸
5	土6-2	I検・土6	I検土6-011	磁器	段重	(12.5)	—	—	口:1/8、底:欠	灰白	外面:草花文	透明釉	19c後半	瀬戸
6	土7-1	I検・土7	I検土7-015	磁器	缸猪口	(6.1)	—	—	口:1/8、天井部:欠	白	型打成形、内面:透明釉施軸、外面:唐草文	透明釉	19c	肥前
7	土7-2	I検・土7	I検土7-014	磁器	小碗	(6.6)	(3.1)	3.8	口:1/2、底:1/2	白	外面:龍文、内面:口縁部輪繫文	透明釉	19c後半	瀬戸
8	土13-1	I検・土13	I検土13-022	陶器	皿か	—	(7.4)	—	口:欠、底:1/4	赤褐色～褐	ロクロ成形、外面:ミガキ調整	—	不明	不明
9	P8-1	I検・P8	I検P8-030	土器	皿	(9.6)	—	—	口:1/8、底:欠	淡灰褐	ロクロ成形	—	不明	在地
10	P8-2	I検・P8	I検P8-029	土器	皿	(10.9)	(5.5)	3.2	口:1/2、底:1/4	褐色	ロクロ成形、底部回転糸切痕	—	不明	在地
11	溝状1-3	I検・溝状1	I検溝1-036	陶器	皿	(8.8)	(3.6)	1.9	口:1/12、底:1/4	灰	内面～口縁外面錆軸施軸、内面トチン痕	錆軸	18c中	不明
12	溝状1-2	I検・溝状1	I検溝1-036	陶器	皿	(10.5)	—	—	口:1/12、底:欠	黄灰	外面下半回転ヘラズリ、内面～口縁外面長石軸施軸	長石軸	18c末～19c初	瀬戸美濃
13	溝状1-1	I検・溝状1	I検溝1-036	磁器	蓋	—	つまみ(3.6)	—	口:欠、つまみ:1/4	白	外面:草花文、つまみ外面二重輪線、内面:天井部に草文、圏線	透明釉	19c	瀬戸美濃
14	溝状1-4	I検・溝状1	I検溝1-035	陶器	皿	10.0	5.5	2.1	口:完、胴:完	淡黄灰	内外:灰軸、内面色絵、底裏:刻印「岩倉山」	灰軸	19c	京
15	検-3	I検・検出面	I検検出-042	陶器	碗	—	3.8	—	口:欠、底部:1/2	淡灰白	ロクロ成形、底部削り出し高台、外面:濃緑色灰軸、内面:淡緑色灰軸	灰軸	18c後半～19c前	瀬戸美濃
16	検-2	I検・検出面	I検検出-042	陶器	皿	9.9	—	—	口:1/4、底部:欠	白	内面～口縁外面:鉄軸、外面下半回転ヘラズリ	鉄軸	19c前半	瀬戸美濃
17	検-5	I検・検出面	I検検出-042	陶器	皿	(12.0)	—	—	口:1/6、底:欠	褐～灰褐	ロクロ成形、外面ミガキ調整	—	19cか	不明
18	検-4	I検・検出面	I検検出-042	陶器	灯明受皿	(9.4)	(4.2)	2.1	口:1/4、底:1/3	赤褐色	内面～口縁外面:錆軸、外面口縁部より下半は回転ヘラズリ、突帯部にヘラ状工具による切込みあり	錆軸	19c後半	不明
19	検-1	I検・検出面	I検検出-042	磁器	碗	(10.2)	—	—	口:1/8、底:欠	白	外面:一部コバルト具須	透明釉	19c後半	瀬戸美濃
20	検-6	I検・検出面	I検検出-042	土器	皿	(13.4)	—	—	口:1/16、底:欠	褐	ロクロ成形、口縁部外面の一部に煤付着	—	不明	在地
21	検-7	I検・検出面	I検検出-041	土器	内耳鍋	(24.5)	(18.2)	9.5	口:1/6、底:1/8	褐	ロクロ成形、口縁部ヨコナデ、内面:指頭瓦痕	—	—	—
22	土2-1	II検・土2	II検土2-001	陶器	皿	(10.5)	—	—	口:1/8、底:欠	乳白	被熱痕あり	長石軸	17c前半	瀬戸美濃
23	土15-1	II検・土15	II検土15-019	土器	皿	(11.3)	(7.1)	2.5	口:1/6、底:わずか	褐～暗灰	ロクロ成形、底部回転糸切痕、口縁部外面一部に煤付着	—	不明	在地
24	土29-1	II検・土29	II検土29-028	土器	皿	—	(8.0)	—	口:欠、底:1/2	暗褐	ロクロ成形、底裏静止糸切、内面見込部に金指付着	—	不明	在地
25	P6-1	II検・P6	II検P6-034	陶器	皿	—	(5.8)	—	口:欠、底:1/3	乳白	外面:底部削り出し高台、高台～底裏露胎、内面:鉄軸、内面見込み・底裏円錐じん痕あり	長石軸	17c初	瀬戸美濃
26	検-1	II検・検出面	II検検出-045	陶器	皿	—	(5.6)	—	口:欠、底:1/2	淡灰白	内面:丸ノミ調整、陰刻文、底裏:輪トチン痕、高台端部以外は全面施軸	灰軸	16c末	瀬戸美濃
27	土14-1	III検・土坑14	III検土坑14-005	陶器	皿	(10.7)	(6.2)	2.1	口:1/8、底:わずか	淡灰褐	全面施軸、底裏にピントチン痕	灰軸	16c後半～17c前半	瀬戸美濃
28	溝2-1	III検・溝2	III検溝2-018	土器	内耳鍋	(26.6)	—	—	口:1/4、底:欠	暗褐～黒褐	口縁部ヨコナデ2周、輪襷み痕あり、外面炭付着	透明釉	19c	瀬戸美濃
29	土1-1	IV検・土坑1	IV検土坑1-001	陶器	皿	—	—	—	口:わずか、底部:欠	淡灰白	内外面施軸	灰軸	16c後半	瀬戸美濃
30	検-1	IV検・検出面	IV検検出-011	陶器	播鉢	—	—	—	口:わずか、底:欠	灰白～淡赤褐	錆軸、内面播目	錆軸	16c後半	瀬戸美濃
31	溝1-3	V検・溝1	V検-002	土器	内耳鍋	—	—	—	口:わずか、底:欠	褐	外面煤付着	—	不明	在地産
32	溝1-2	V検・溝1	V検-002	土器	内耳鍋	(30.7)	—	—	口:1/16、底:欠	褐	口縁部ヨコナデ2周、外面炭付着	—	不明	在地産
33	試T1-1	試掘・T1	試掘T1-001	磁器	蓋	(6.8)	—	—	口:1/7、天井部:欠	淡灰白	ロクロ成形、外面のみ施軸、天井部に模様	透明釉	18c後半	肥前
34	試T1-2	試掘・T1	試掘T1-002	磁器	湯呑碗	—	—	—	口:欠、底:欠、腰部のみ	白	外面:幾何学文、圏線、内面:二重輪線	透明釉	18c後半～19c前半	肥前
35	T2-1	III検・T2	III検T2-026	縄文土器	小型深鉢	—	—	—	小片	淡褐～黒褐	縄文(L・横)、内面縦方向ミガキ	—	縄文後期(堀の内)	不明
36	T1-1	III検・T1	III検T1-023	縄文土器	小型深鉢	—	(5.2)	—	口:欠、底:1/4	淡褐～黒褐	内外面ミガキ、底裏網代痕、内面沈線	—	縄文後期(堀の内)	不明
37	検-1	V検・検出面	V検-検出003	縄文土器	小型深鉢	—	—	—	小片	淡褐～黒褐	縄文(L・横)のち沈線、内面横～斜方向ミガキ	—	縄文後期(堀の内)	不明
38	溝1-4	V検・溝1	V検-002	縄文土器	小型深鉢	—	—	—	小片	淡褐～黒褐	口縁部縦位の沈線2条、縄文(L・横)のち沈線内外面縦方向ミガキ、	—	縄文後期(堀の内)	不明
39	土8-1	I検・土8	I検土8-016	土製品	五徳	(10.8)	—	—	1/5	暗赤褐色	粘土紐成形のち脚部貼り付け調整	錆軸	不明	不明
40	土12-1	II検・土坑12	II検土坑12-013	瓦	軒平	—	—	—	—	淡灰	上面に花形の刻印あり	—	不明	不明

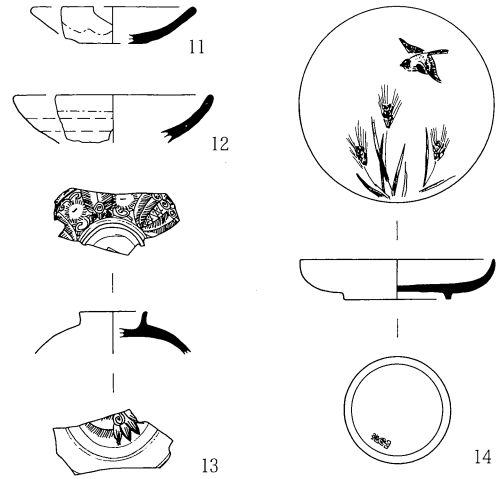
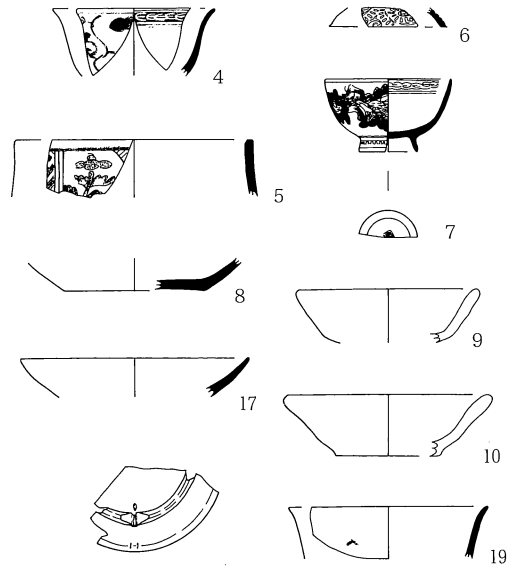
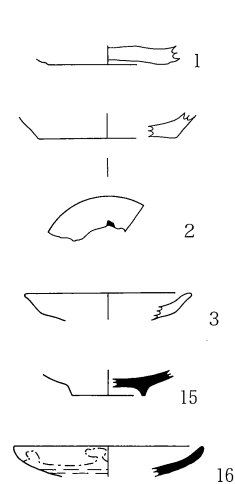
2 木製品 (第9図・第3表)

今回の調査では、II～V検の整地層および遺構から7点の木製品が出土した。種別は、下駄・桶の底板・柄杓の柄・箸・不明品などである。全般に遺存状況が悪く、腐食や欠損が著しい。

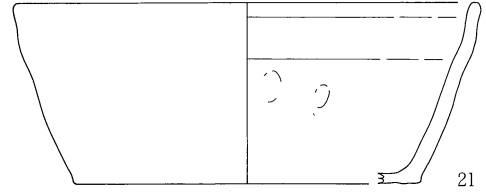
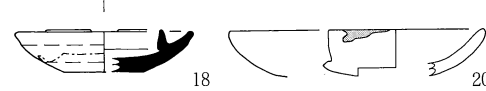
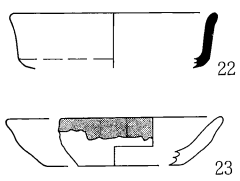
第3表 木製品観察表

図No	検出面	遺構名	整理番号	器種分類	手法	長さ・径・幅			厚さ・高さ	備考
						(cm)	(cm)	(cm)		
1	II	土9	A-2-1	桶底板	板材(柱目)	径69.0	—	厚2.1	1/3残存	
2	III	土19	A-3-1	下駄	柱目	(16.0)	(8.0)	高(1.3)	両端欠損、遺存状況悪い。	
3	IV	T1	A-4-1	不明	柱目	31.9	6.7	厚0.8		
4	IV	包含層	A-4-2	柄杓の柄	柱目	28.3	1.4	厚0.9	片側一部欠損、被熱痕あり。	
5	IV	包含層	A-4-3	不明	柱目	13.8	0.7	厚0.4	一端鋭利に尖る。	
6	V	包含層	A-5-1	不明	板材(柱目)	11.6	10.9	厚1.0	片面中央に刻書あり。	
7	V	溝1	A-5-2	箸	柱目	21.7	0.7	厚0.6	一端欠損、加工痕明瞭。	

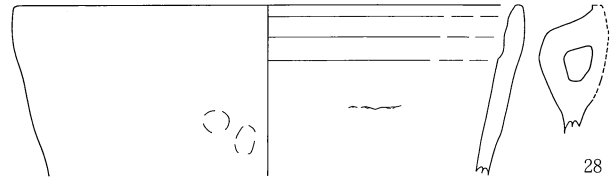
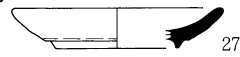
I 検 (1~21)



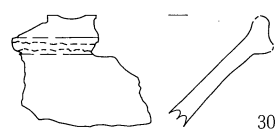
II 検 (22~26)



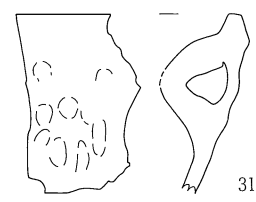
III 検 (27・28)



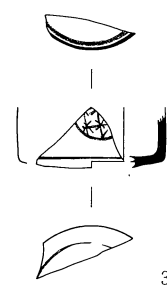
IV 検 (29・30)



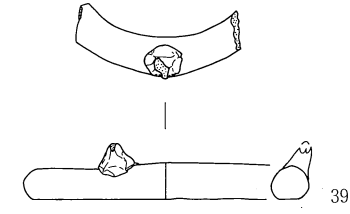
V 検 (31・32)



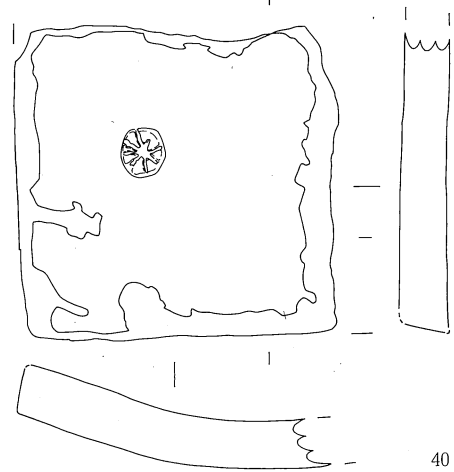
試掘 (33・34)



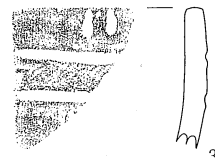
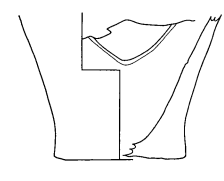
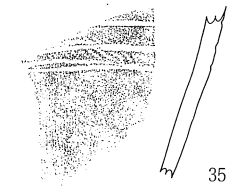
土製品 (39)



瓦 (40)



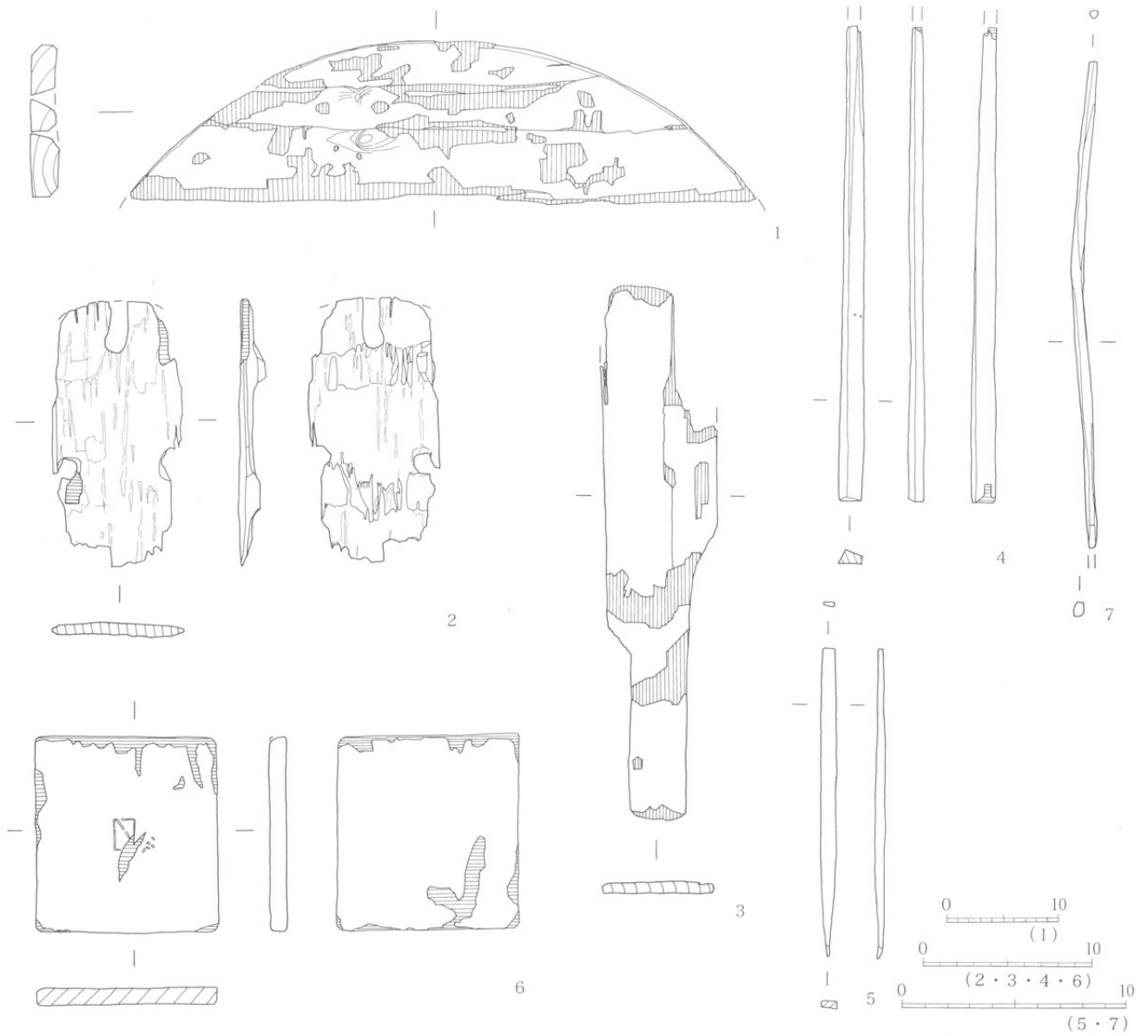
縄文拓影 (35~38)



0 10cm

0 10cm
(35~38)

第8図 土器・陶磁器



第9図 木製品

3 金属製遺物

第4表 主要諸元

総回収個体数	12	総重量(g)	110.5
単独率(%)	100.0%	総個体数	12
接合率(%)	0.0%	接合個体数	0
平均接合個体数	0	接合資料数	0
金属製遺物分布密度(点/平米)	45.6	総調査面積(平米)	263.4
三次元座標記録率(%)	50.0%	三次元座標記録個体数	6
帰属層準推定率(%)	0.0%	帰属層準推定個体数	0
遺構帰属率(%)	58.3%	遺構帰属個体数	7
欠番率(%)	0.0%	欠番個体数	0
実測率(%)	0.0%	実測個体数	0
製品率(%)	100.0%	産物個体数	12

第5表 略号一覧

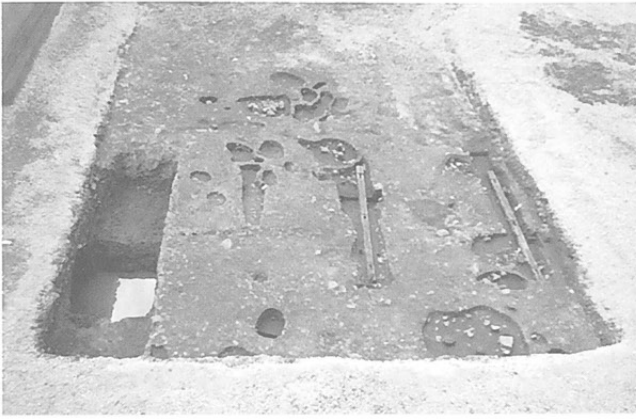
遺構略号	SK 土坑状遺構
	TK 検出面
金属略号	Fe 鉄
	Cu 銅
産物略号	P 製品(product)
	BP 副産物(by_product)

写真1 ID03(鏡背)



第6表 個別別資料一覧

ID	TK	遺構1	遺構2	3D座標	金属種	産物	備考器種	最大長(mm)	最大幅(mm)	最大厚(mm)	長/幅	幅/厚	形状比	形状	重量(g)	実測	写真
01	1	SK4	No.01	確定	Fe	P 丸釘		64.5	8.2	7.9	7.9	1.0	7.9:1.0	棒状	3.3	×	×
02	1	SK6	No.01	確定	Fe	P 鏡		52.9	21.6	12.7	2.4	1.7	2.4:1.7	塊状	25.0	×	×
03	1	SK6	No.02	確定	Cu	P 鏡		30.3	25.2	2.1	1.2	12.0	1.2:12.0	板状	4.6	×	○
04	1	SK6		対象外	Fe	P 釘		28.9	10.1	6.7	2.9	1.5	2.9:1.5	棒状	2.3	×	×
05	1	SK8	No.01	確定	Fe	P 丸釘		59.7	19.0	6.6	3.1	2.9	3.1:2.9	塊状	4.7	×	×
06	1	SK8	No.05	確定	Fe	P 釘		31.1	8.1	4.6	3.8	1.8	3.8:1.8	棒状	1.4	×	×
07	1	SK8		対象外	Fe	P 不明		70.3	5.3	4.9	13.3	1.1	13.3:1.1	棒状	4.6	×	×
08	1	TK		対象外	Fe	P 釘状		57.9	7.9	7.5	7.3	1.1	7.3:1.1	棒状	6.6	×	×
09	1	TK		対象外	Fe	P 釘状		52.4	6.1	6.0	8.6	1.0	8.6:1.0	棒状	4.2	×	×
10	2	TK		対象外	Fe	P 丸釘		57.0	5.9	5.3	9.7	1.1	9.7:1.1	棒状	2.1	×	×
11	3	TK		対象外	Fe	P 釘		33.5	6.0	5.7	5.6	1.1	5.6:1.1	棒状	1.2	×	×
12	4	TK	No.12	確定	Fe	P 不明利器		156.0	57.6	5.4	2.7	10.7	2.7:10.7	板状	50.5	×	×



第Ⅰ検出面全景（東から）



第Ⅱ検出面全景（東から）



Ⅱ検土坑9（井戸）断面（竹管検出）



調査区東壁土層断面



7



14



35~38



40

長野県松本市 松本城三の丸跡大名町第1次 緊急発掘調査報告書抄録

ふりがな	ながのけんまつもとし まつもとじょうさんのまるあとだいまいようちょう きんぎゅうはつくつちようさほうこくしよ
書名	長野県松本市 松本城三の丸跡大名町第1次 緊急発掘調査報告書
副書名	
巻次	
シリーズ名	松本市文化財調査報告
シリーズ番号	No.184
編著者名	竹内靖長、内堀 団、清水 究
編集機関	松本市教育委員会
所在地	〒390-0874 長野県松本市大手3-8-13 TEL 0263-34-3000(代) (記録・資料保管：松本市立考古博物館 〒390-0823 松本市大字中山3738-1 TEL 0263-86-4710)
発行年月日	2006(平成18)年3月24日(平成17年度)

所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
まつもとじょうさん まる 松本城三の丸 あとだいまいようちょう 跡大名町	ながのけんまつもとし 長野県松本市 まるのうちばんごう 丸の内1番3号	20202	494	36° 14' 02"	137° 58' 24"	20050829～ 20050930	71.8㎡ I～V検 計263.4㎡	店舗建設に伴う 緊急発掘調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物		特記事項		
松本城三の丸 跡大名町	城館跡 (武家屋敷)	縄文 戦国 江戸	土坑70、ピット48、 溝状遺構3、溝3	縄文土器、土器・陶磁 器、金属製品、木製品		松本城三の丸跡に位置 する武家屋敷の調査であ る。5層の検出面を調査 し、最下層では築城時に 埋った規模の大きな溝 (堀か)が発見された。		

表紙写真：嘉永七年(1854)三月改家中名前附図にみる調査地点

松本市文化財調査報告No.184
長野県松本市
松本城三の丸跡 大名町 第1次
—緊急発掘調査報告書—

発行日 平成18年3月24日
発行者 松本市教育委員会
〒390-0874
長野県松本市大手3-8-13
印刷 藤原印刷株式会社